



阿南道路の概要		
事業の経緯		
年次	内容	開通状況
昭和48年度	事業化	
昭和52年度	都市計画決定	
昭和57年度	用地買収着手	
昭和62年度	工事着手	
平成5年度	大林交差点～西路見交差点 暫定開通 (2車線)	9.0km
平成10,12年度	大林交差点～那賀川大橋北詰交差点 完成開通 (4車線)	9.0km 6.9km
平成11,12年度	西路見交差点～津乃峰町東分交差点 暫定開通 (2車線)	14.5km 6.9km
平成15,19年度	西路見交差点～津乃峰町東分交差点 完成開通 (4車線)	15.5km 6.9km 6.0km
平成25年度	大谷山トンネル周辺 暫定開通 (2車線)	17.2km 6.9km 6.0km
令和元年度	那賀川大橋周辺 完成開通 (4車線)	17.2km 15.0km

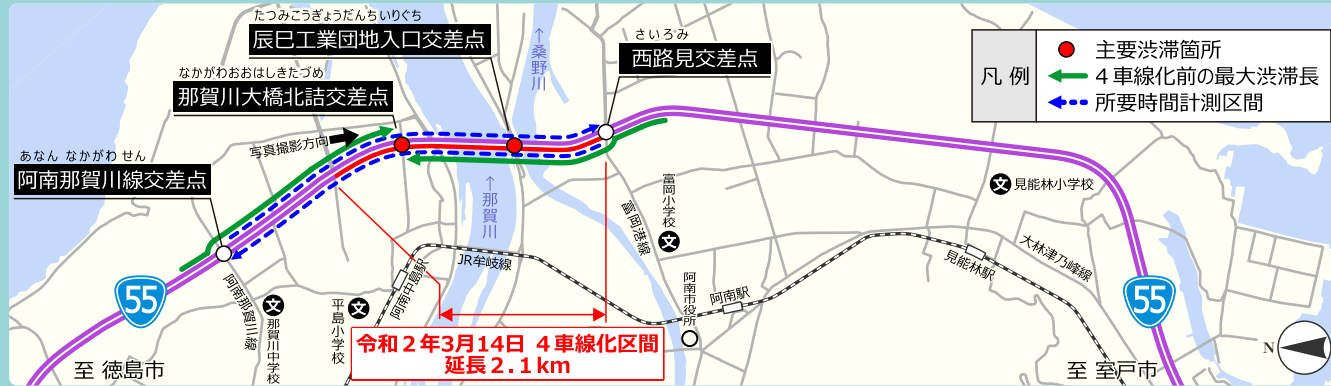
※供用経緯は代表箇所を抜粋

計画諸元		
工区	A工区	B工区
計画区間	自)小松島市大林町森ノ本 至)阿南市津乃峰町東分	自)阿南市津乃峰町東分 至)阿南市橋町青木
計画延長	14.8km	3.6km
構造規格	第3種第1級	第3種第2級
設計速度	80km/h	60km/h
車線数	4車線	4車線、2車線
標準幅員	25m～30m	26(30)m～10.5m

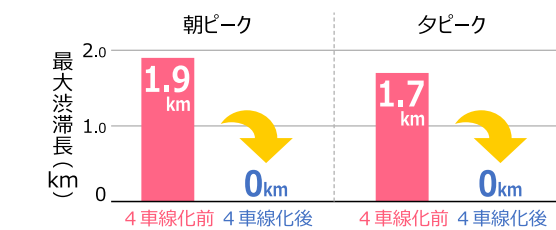
標準断面図		
	4車線区間	2車線区間
(m)	25.0 (26.0)	10.5
	3.0 (3.5)	2.5
	1.5	0.75
	7.0	3.25
	2.0 (2.5)	3.25
	0.25	0.75
	1.5	
	0.25	
	7.0	
	1.5	
	3.0 (3.5)	
	2%	

令和2年3月14日に開通した、那賀川大橋の4車線化による整備効果

交通のボトルネックの解消により、慢性的に発生していた渋滞がなくなりました

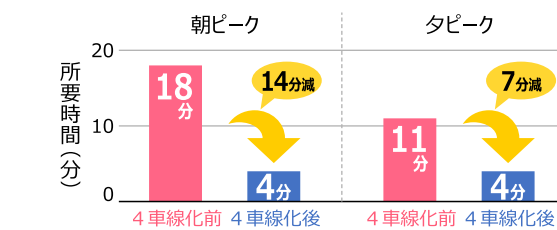


最大渋滞長の変化 1.9kmの渋滞が解消



※ 朝ピーク時は、那賀川大橋北詰交差点室戸市方面、夕ピーク時は同交差点徳島市方面
4車線化前：H31.2.21(木)、4車線化後：R2.4.8(水)
時間は朝6:30～9:30、夕16:30～19:30、10m単位で10分毎に計測

所要時間の変化 所要時間が7割削減



※ 4車線化前：H31.2の平日平均(徳島市方面17時台、室戸市方面7時台)
4車線化後：R2.3.16～27の平日平均(徳島市方面17時台、室戸市方面7時台)
計測区間：西路見交差点⇄阿南那賀川線交差点(3.1km)

地域の生活利便性・快適性の向上に貢献します



事業の進め方

1.事業化

2.地元説明

事業計画を説明し、測量等に伴う立ち入りをお願いします。

3.測量・調査

基準点の設置、中心杭打設、縦断及び横断測量、地形図作成等の測量や地質調査等を実施します。

4.設計協議

道路構造を説明するとともに、水路、付替道路等の構造について協議します。

5.用地幅杭打設

道路の建設に必要な幅を示す杭を現地に打設します。

6.境界立会

民々境界、官民境界を現地に立会します。

7.用地測量調査

丈量測量、建物、工作物、立木、その他補償対象物件の調査をします。

8.用地補償協議

用地測量、調査に基づき土地価格、建物等の補償について協議します。

9.用地契約

10.工事

11.開通

徳島河川国道事務所
公式Twitter

https://twitter.com/mlit_tokushima

道路緊急ダイヤル

幹線道路の異状を発見したら、道路緊急ダイヤルへ一報ください。

#9910

(24時間受付無料)

※夜間・土曜・日曜・祝祭日は対応できない場合があります。



国土交通省

四国地方整備局 徳島河川国道事務所

〒770-8554

徳島市上吉野町3-35 TEL.088-654-2211(代)

URL <http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/>

このパンフレットは地球にやさしい材料を使用しています



2020.11作成

一般国道55号

阿南道路

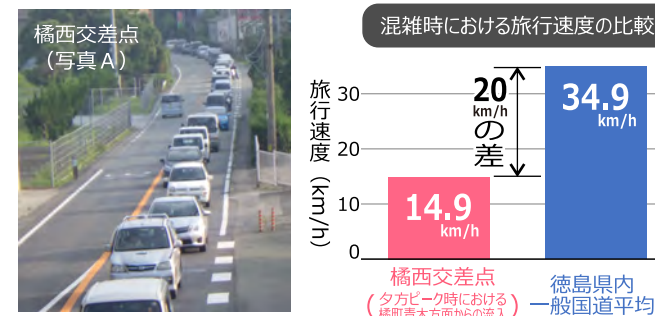


阿南道路は、小松島市大林町森ノ本を起点とし、阿南市橘町青木に至る全長18.4kmの国道バイパスであり、小松島市及び阿南市中心部における交通混雑の緩和と交通安全の確保を図るとともに、周辺道路網と一体となって、阿南市以南から県都徳島市方面への交通を円滑に導くことを目的としています。

未開通区間(橘地区)の課題

課題①交通渋滞

橘地区において、現道の国道55号では朝夕ピーク時に長い渋滞が発生しており、旅行速度は県内平均値よりも低くなっています。



資料/ETC2.0プローブ(H31.4～R2.3平日17時台)、徳島県平均旅行時間はH27調査値

課題②安全な通行空間の確保

歩道狭小区間や両側歩道未整備区間の交通量が多く、歩行者・自転車が危険な状態になっています。



開通後の整備効果

旅行速度が向上!!

阿南道路への交通転換により、渋滞の解消と現道の旅行速度の向上が見込まれます。



歩行者・自転車の交通が安全に!!

現道交通量の減少が見込まれるため、歩行者・自転車交通の安全が確保されるとともに沿道施設への出入りがスムーズになります。

